フォーラム環境 2014「建築とつながる緑 01」
中村拓志（ひろし）「木と建築の関係」

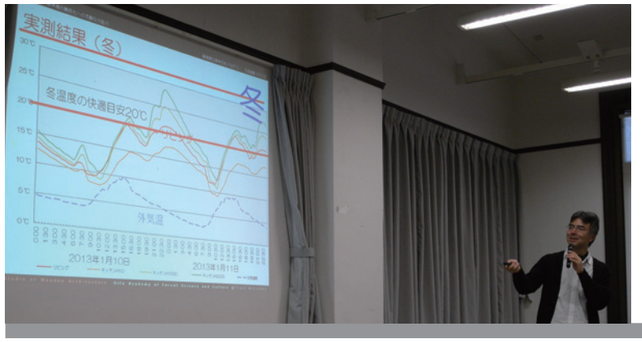
アーキテクツガーデン 2014 公式プログラム
開催地：東京、開催日：2014.6.26（木）、参加者：132 名

中村拓志氏の緑に添う、緑と共にある印象深い建築空間を設計過程の逸話とともに紹介して頂きました。環境委員会メンバーとのトークセッションも行い、事前見学した録ミュージアム（栃木県小山市）の現地体験、感想や中村氏への質問、建築家会館大ホール満席の会場からの質問も受けました。参加者は、会員・会員以外の建築関係者・学生・一般など様々で、アーキテクツガーデンに相応しい開かれた参加者構成とプログラムになりました。

共催講座 第 1 弾：群馬地域会
2020 年省エネ基準適合義務化への冷静な対応力
-省エネ性能の設計力と実績データ活用力の双方を磨く-

開催地：群馬県前橋市、開催日：2014.12.6（土）、参加者：35 名

群馬地域会と協力し、地域の建築専門家へ向けた企画として開催されました。1 部は辻氏による「企画設計・基本設計で必要な計算力を身に着ける」として、今後必要なスキルとなる躯体性能と一次エネルギー計算がどのように実務で活用できるか、実例から見る " 環境性能デザイン力 " の解説。2 部は寺尾の「住まい手の実態から設計を再評価する」で 12 ヶ月の光熱水の使用量を記入する「JIA 環境データシート」の紹介と活用方法を紹介しました。



共催講座 第 2 弾：長野地域会
省エネ性能の設計力と実績データ活用力を同時に磨く!
～暮らしから始まる住宅・環境デザイン実践セミナー～

アーキテクツガーデン 2015 公式プログラム
開催地：長野県松本市、開催日：2015.6.24（水）、参加者：36 名

第 2 弾は長野地域会と協力し、1 部は辻氏による、設計段階での暮らし方や地域特性の分析、エネルギー計算などの実践手法の解説、2 部は寺尾から第 1 弾よりさらに進化した「JIA 環境データシート 2015 住宅」の内容と活用例を紹介しました。特に、3 部の下崎氏と新井氏による「長野の実例を一緒に深読み !!」で、地元の実例紹介と講師の分析がセットになることで、参加者の理解と関心を深めることができました。

2016 年度企画 第 1 弾：これからの土壁の家
- 現代人にとっての住まい・まちなみを考える -

アーキテクツガーデン
2016 公式プログラム
開催地：東京
開催日：2016.5.29（日）

「まちなかで土壁の家をふやす会」との共催企画です。健康・省エネ・景観などに優れる「土壁の家」について、防火や温熱性能、新たな可能性などの意見交換を行う車座形式の新スタイルのセミナーです。

活動部門

低炭素型社会の推進
建築物の低炭素化の推進、資源循環型都市の推進、低炭素型ライフスタイルの推進、再生可能エネルギーの積極的活用、環境教育並びに教育普及活動の支援

9 県 1 都の ネットワーク強化 低炭素社会推進活動

JIA 関東甲信越支部 環境委員会の活動

1. 地域会を主体とした共催行事の開催
建築専門家向け、市民向け等のセミナーや見学会など

2. 支部全域を対象とした行事の開催
アーキテクツガーデン参加を含む公開セミナー、見学会など

3. 環境関連の有意義な情報の発信
ホームページを活用した有意義な情報の発信

4. 地域の優れた環境建築の紹介
地域の優れた環境建築の発見・紹介・研究・情報交換

5. 自己発信情報の募集・カタログ化
自らの紹介による建築作品・地域活動の顕在化

応募代表者：寺尾　信子
JIA 関東甲信越支部環境委員会 委員長
㈱寺尾三上建築事務所

委員：長井淳一 ／ 長井淳一建築アトリエ
板橋弘和 ／ ㈱久米設計
湯浅　剛 ／ アトリエ六曜舎
石井大五 ／ 石井大五＋フューチャースケープ建築設計事務所
横山慎司 ／ 横山慎司建築設計室
ＷＧ：故 二瓶博厚／東北工業大学名誉教授

JIA 関東甲信越支部 環境委員会（http://www.jia-kanto.org/members/）

環境に関する様々の課題について「地域」で行動し、地球的な広い視野で考えつつ、会員相互あるいは地域の専門家や市民との情報交流を図り、互いの能力・見識を高め合うこと。環境配慮建築設計やまちづくりに関わる支部内の活動を、様々な方法を用いて活性化することを使命としています。